

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	関西支部	(2) 記載者氏名	重廣恒夫	会員番号:	7931	事務局整理記入欄	関西 - 52
分水嶺区分	P905 ~ W307 険所峠 ~ W310 八本越 ~ 阿波山	(3) 山行日:	2005年	9月	4日	(4) 天候	曇一時大雨

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

山内幸子	10380							
松波幹夫	12791							
重廣恒夫	7931							
計			3名			計		名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	前回到達点の漆ヶ谷に登り返し岡山・鳥取県境に至り、その後県境稜線を険所峠を経て八本越に向かう												
アプローチ:	中国自動車道を津山ICで降りてR3の美作河井からR118に入り加茂川沿いを走る												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	漆ヶ谷林道終点	加瀬木	134	6	8.0	35	17	22.9	752.8		5:34		
分水嶺到達点	P905(漆ヶ谷)	加瀬木	134	6	11.9	35	17	44.6	904.2	6:54	7:02	B-2	
	険所峠	加瀬木	134	5	52.5	35	18	13.8	927.6	8:00	8:10	B-2	8 -
W307	険所峠	加瀬木	134	5	52.5	35	18	21.0	917.9	8:29	8:30	B-2	
	P911.5	加瀬木	134	5	34.7	35	18	21.2	911.2	9:06	9:06	B-2	
W308	P911.5(細尾)	加瀬木	134	5	15.5	35	18	27.3	924.7	9:28	9:32	B-3	
W309	峠	加瀬木										B-3	8 -
W310	八本越	加瀬木	134	4	3.3	35	17	55.3	1,030.4	12:19	12:50	B-3	
分水嶺離別点	阿波山	加瀬木	134	4	39.5	35	18	6.5	928.0	14:15	14:18	B-3	
歩行終了点										15:03		B-1	8 -
総歩行時間(休憩時間を除く):											8時間13分		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
	険所峠(けんじょうとうげ)	4	測定せず	良好	
W308	細尾(ほそお)	4	測定せず	良好	
	阿波山(あばやま)	4	測定せず	不良	三角点情報では標高は888.02mだがGPSでは928.0mと著しく差異があった

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

四等三角点険所峠は険所峠の南200mの地点にあり1999年に埋標された金属標である。	
W309の峠は県道鱒返り余戸線にあるが藪が濃くて路形は所々に残存しているが、峠の特定はできなかった。	
歩行終了点までの途中には、県道鱒返り余戸線と私有林道の合流点の下にある「お夏の墓 = E 134度05分31秒、N 35度17分52秒」がある。	

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	